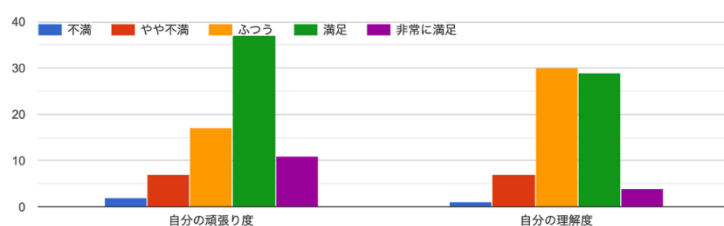


6 年	家庭	「夏をすずしくさわやかに」 8時間	概 要	学習ナビ、学習材、学習環境、 目指す児童の姿、評価	適 △
手 立 て		- 夏を快適に過ごすためにすることについて、①1つは検証してみる、②単元末に「夏の大プレゼン大会」を開くことを設定 - 学習ナビ（全員配布） 学習材の明記、スプレッドシートを配布することでデジタルワークシートやQRコンテンツに直接アクセスできるようにした。 - 掲示用ワークシート（「THE 検証」） - ワークシート（自由に使用） - デジタルワークシート 記録媒体は自由としたが、「書いて考える」ことを推進するため、評価テスト（思・判・表）は、紙媒体（ノートなど）のみ持ち込み可とすることを単元導入で伝えた。 - QR コンテンツ - 衣類、布 - ホームセンター等のチラシ - 常設備品等：温湿度計（各教室）、温度計（理科室）、エアコン、扇風機、模型、ストップウォッチ（職員室）、たらい（家庭科室）、洗濯機（家庭科室、各家庭）、洗濯用洗剤（家庭科室、各家庭）、洗濯ロープ、洗濯バサミ、はかり（印刷室、家庭科室）、スポイト（理科室）、アイロン（家庭科室、各家庭）・消耗品：割り箸、折り紙、すずらんテープ、方眼紙、不要な布、ビニール手袋、輪ゴム - 参観者：「夏の大プレゼン大会」を保護者や教員に参観してもらう。 - 授業の導入で学習ナビに注目させ、自分の進捗状況や目標を確認するよう促す。 「夏の大プレゼン大会」を終えてから評価テストに取り組む。	児 童 の 様 子	2時間目までの児童の様子（1組のみ） - 教科書をほぼ開いていない 6% - 集中力に欠ける 11% - ノートにメモ、まとめ始める 22% - タブレット端末でまとめ始める 42% - デジタルコンテンツを見ている 94% - 検証してみたいことを書いている 100% - 学習ナビにチェック（1つ以上） 58% - 振り返りを書いている 97% - 振り返りに学習して分かったことを書いている 22% - 振り返りに、自分の学習の進め方や次回取り組みたいことを書いている 92% - 課外学習に取り組もうとしている 授業中の発言あり 11%、振り返りでの記述あり 47% （以下は学年全体の様子） - 検証したいことはあっても、適切な方法となっていない児童もいる。 - 洗濯実習を学校で行なった児童は10%にとどまった。 「セルフ学習」のルールを守って活動できる。 1組資料ありで発表 71%（前回比+8） 2組資料ありで発表 46%（前回比+43） - 評価テストは、知識・技能において学年平均正答率 80%（前単元比+12%） - 前単元と比較して知識・理解の正答率が向上した児童 86% - 評価テスト思・判・表で、問いに対して適切な答え方ができていない 54% - 評価テスト思・判・表で、文のつながり、言葉、誤字脱字等で減点あり 55% - 上記2点を除くと、思・判・表の理解度は90%である。	

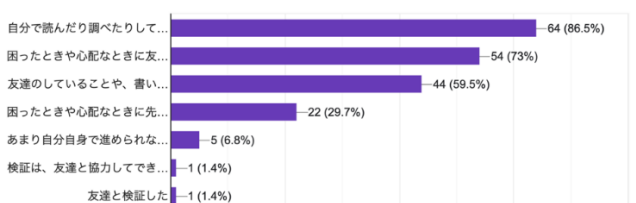


成果	・前単元の改善を図ることで理解度の向上に繋がった。 ・フォームでの評価テストは採点不要で判定がしやすい。児童が取り組みやすい。	課題 ・洗濯実習は全員学校で行えるよう計画に入れるべきであった。 ・フォームでの評価テストは、よく読まずに答えてしまうのではないかな。結果の振り返りもあっさりしてしまうのではないかな。 ・評価テストの結果の向上は、発表後にテストを実施したためか、学習方法に慣れ、意識して学習を進められたためかは不明。
----	--	--

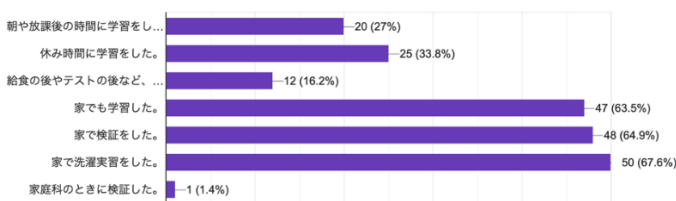
今回の学習方法の満足度



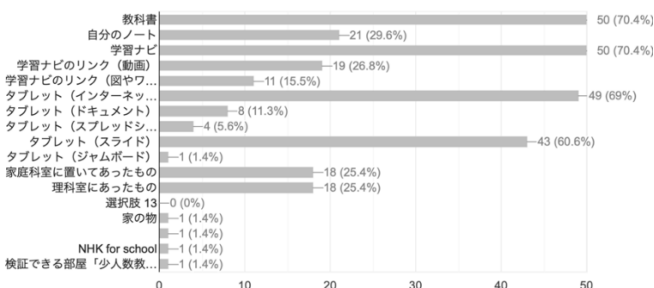
あなたはこの単元で、自分自身で学習を進められましたか。当てはまるものを全て選んでください。
74 件の回答



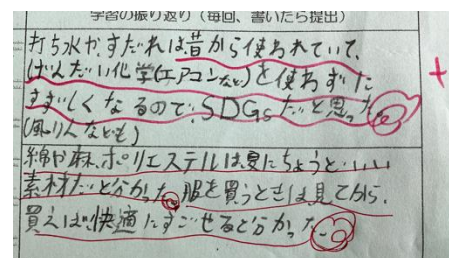
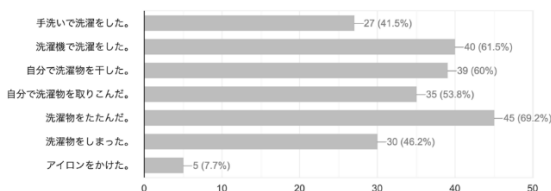
あなたは、今回の学習のために、授業時間以外に学...したか。当てはまるものを全て選んでください。
74 件の回答



授業中の学習で効果的だったもの、便利だったものを選びましょう。
正解 0/71 件



あなたは洗濯実習をどの程度しましたか。当てはまるものを全て選びましょう。
正解 0/65 件



【学習ナビ】（児童に配布した学習カード）

11. 夏をすずしくさわやかに

6 年 組 番 名前()

めあて

- ①快適な住まい方、衣服の着方や手入れの仕方などを理解し、することができる。 ◎洗濯実習
- ②検証したことをわかりやすくまとめたり、夏の生活の工夫を発信することができる。 ◎プレゼン大会
- ③生活をより良くするために、課題を見つけたり検証したりすることができる。 ◎「ザ・検証」

(1)夏の生活を見つめよう

学習計画を立てよう。		資料 教科書P.	検証してみたいこと
1	①日本の夏の生活の特徴やこれまでしてきた工夫点を挙げる。(一斉) ②教科書の学習範囲を全て読む。 ③検証してみたいことを挙げる。 ④計画を立てる。	スライド ノート ワークシート 自分のノート	6 / 2 1 (金) 3 校時

(2)すずしくさわやかな住まい方や着方をしよう

夏に快適に過ごすための住まい方や衣服の着方、手入れの仕方を知り、できるようになろう。			学習の振り返り(毎回、書いたら提出)
2	☐ 夏の生活の工夫を調べた。 ☐ 気温、湿度、風通し、騒音について調べ、健康・快適・安全、持続可能(SDGs)の視点で、生活の問題を解決するための最適な方法を考えた。	夏の住まいの工夫 2:39 動画 夏の生活の特徴と問題点 トライシート 月別気温と湿度 ずかん	6 / 2 1 (金) 4 校時
3	☐ 健康・快適で安全な着方を考えた。 ☐ 衣服の手入れの工夫を家庭で調べた。 ☐ 衣服を気持ちよく、長く利用するための方法を調べた。	日本の姿 0:53 動画 日なたと日かげの地面は? 2:51 動画 エアコンの上手な使い方 1:59 動画	6 / 2 6 (水) 4 校時
4	☐ 手洗いや洗濯機による洗濯の仕方を調べ、手順に従って洗たくをした。 ☐ 検証してみたいことの方法を考え、実際に検証した。(協力OK)	窓の開け方 2:18 動画 すずしい着方 1:24 動画	6 / 2 6 (水) 5 校時 (本時)
5	☐ 検証したことを「ザ・検証」にまとめた。(1枚以上) ☐ プレゼン大会の準備をした。(方法は自由) ☐ 夏の生活をより良くするよう考えた。 ☐ 検証したことを根拠(こんきょ)として使った。	かわきやすい干し方 2:37 動画 プロに聞く! 平井伸幸さん 5:30 動画	6 / 2 8 (金) 3 校時
6		深めよう11 ワークシート(PDF) 自然と上手にくらす	6 / 2 8 (金) 4 校時

(3)夏の生活を工夫しよう

学習したことを、夏の生活の住まい方や衣服の着方、手入れの改善に活用しよう。		
7	夏の大プレゼン大会2024 次のどちらかについて、実際に取り組んでもらえるように発表する。 A 学校でできる暑さ対策 B 各家庭で夏を健康で快適に過ごすための工夫	スライド、スピーチ、ポスター等を各自で準備 メモは各自でとる。
8	学習をふり返ろう ☐ 夏を快適に過ごすための ①住まい方 ②衣服の着方 ③衣服の手入れの仕方 ④洗たくの仕方 が分かった。	後日テスト ①フォーム(タブレットのみ) ②ワークテスト(自分のノートは持ち込み可)